

第四回日中酵素技術シンポジウム

2017年10月21日（土）、江南大学（中国江蘇省無錫市）において、天野エンザイムと中国・江南大学の共催による、第四回日中酵素技術シンポジウムを開催いたしました。本シンポジウム開催の目的は「酵素に係わる日本・中国の研究者の交流を深め、アジアにおける酵素応用の推進に貢献する。」ことにあり、中国の大学、酵素関連機関、企業から来訪者をお迎えし、総勢100余名で行いました。講演数は7題で、日本側から清水昌先生（京都大学 名誉教授）、浅野泰久先生（富山県立大学 教授）、中国側から陳少軍先生（中国香料香精化粧品工業協会 理事長）ら5名の先生にご講演いただきました。（プログラム参照）天野エンザイムは本シンポジウムを通して今後も日本と中国の技術交流を深め、両国の酵素事業分野の発展に貢献していく所存です。



シンポジウム風景

第四回日中酵素技術シンポジウム プログラム

8:10～8:45 天野奨学金 授与式

司会:張娟(江南大学 准教授)

8:45～9:00 写真撮影

9:00～9:05 陳堅(江南大学 学長) 挨拶

9:05～9:15 天野源之(天野エンザイム社長) 挨拶

座長:楊晟(中国科学院上海生命科学研究院 研究員)

9:15～9:55 陳少軍(中国香料香精化粧品工業協会 理事長) 講演
「新状態下の国内経済トレンドと化粧品業界」

9:55～10:20 休憩

10:20～11:20 淺野泰久(富山県立大学 教授) 講演
「酵素・活性・分子スクリーニング研究をスクリーニングする」

11:20～12:20 清水昌(京都大学 名誉教授) 講演
「バイオベース化学品の生産:現状と将来展望」

12:20～13:30 昼食

座長:婁文勇(華南理工大学食品科学・工程学院 教授)

14:00～14:30 楊晟(中国科学院上海生命科学研究院 研究員) 講演
「触媒酵素の特製と酵素ライブラリーの応用」

14:30～15:00 周佳海(中国科学院上海有機化学研究所 研究員) 講演
「複数モジュール酵素の触媒と制御メカニズムに関する研究」

座長:周佳海(中国科学院上海有機化学研究所 研究員)

15:00～15:30 婁文勇(華南理工大学食品科学・工程学院 教授) 講演
「酵素の固定化とその応用」

15:30～16:00 康振(江南大学生物工程学院 准教授) 講演
「化粧品用酵素遺伝子のマイニングと微生物による発現」

16:00～16:20 休憩

座長:堵国成(江南大学 院長)

16:20～17:30 パネルディスカッション

18:00～20:00 レセプション